

アンケート調査の結果について (お知らせ)

この調査は、国土交通省の直轄調査として、平成24年2月に実施したものです。

住民の皆様の意向を把握するために行われたもので、この結果は復興まちづくり計画に反映されています。

今後は、さらに詳しい意向をお聞きするため、あらためて調査を行う予定です。時期や方法が決まりましたら、皆様にお知らせします。

【アンケートの概要】

実施期間 平成24年2月17日～2月29日

対象者 震災時に鍬ヶ崎地区にお住まいだった方

方法 郵送によるアンケート配布・回収

有効配布数 551件

回収数 324件

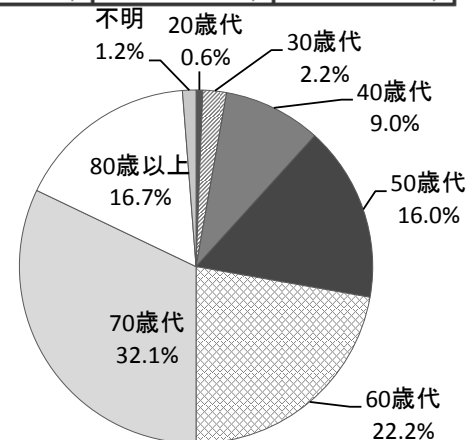
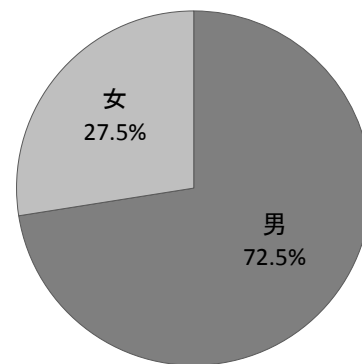
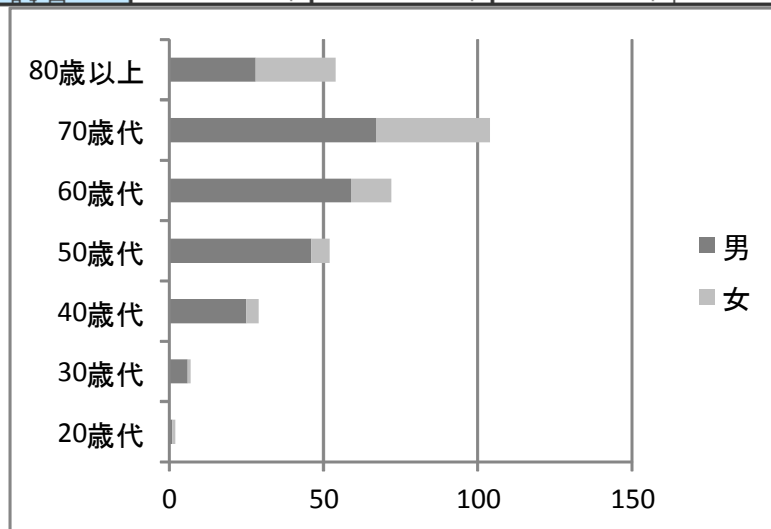
回収率 58.8%

	有効配布数	回収数	回収率
光岸地・臨港通	46	19	41.3%
鍬ヶ崎上町	96	51	53.1%
鍬ヶ崎仲町	30	16	53.3%
鍬ヶ崎下町	123	80	65.0%
港町	64	40	62.5%
山根町	57	29	50.9%
蛸の浜	105	70	66.7%
熊野町・日影町	28	16	57.1%
不明	2	3	—
合計	551	324	58.8%

1、世帯主の性別・年齢

※世帯を代表する方の回答であるため「男性」が7割を占める。回答者の年齢構成は20～40歳代が1割、50～60歳代が4割、70歳以上が5割となっている。

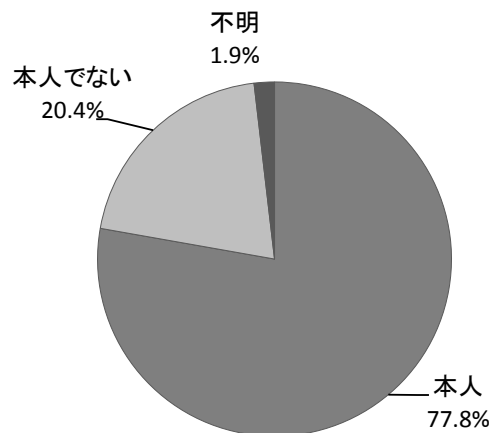
	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	不明	総計
男	1	6	25	46	59	67	28		232
女	1	1	4	6	13	37	26		88
総計	2	7	29	52	72	104	54	4	324
割合	0.6%	2.2%	9.0%	16.0%	22.2%	32.1%	16.7%	1.2%	100.0%



2、回答者

※本人でない場合、回答者は「配偶者、親、子供、孫」である。

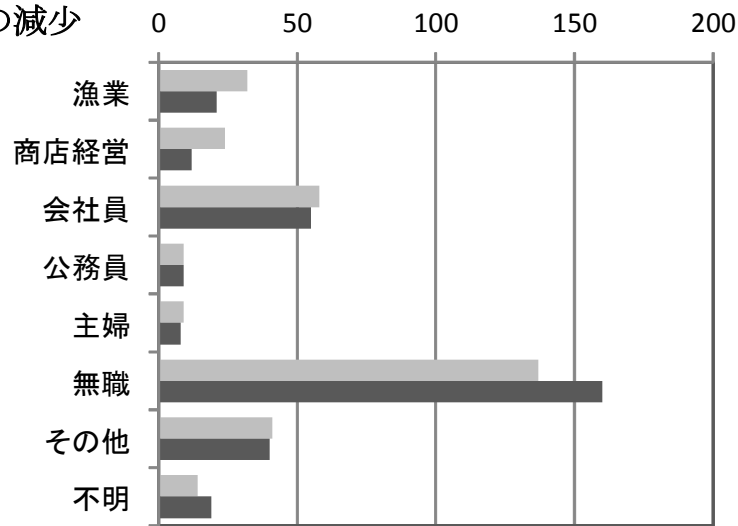
	件数	割合
本人	252	77.8%
本人でない	66	20.4%
不明	6	1.9%



3、世帯主の職業

※世帯主の職業は震災時と現在共に「無職」が最も多い。震災時と現在を比較して「漁業」、「商店経営」は3%程度（それぞれ11人、12人）減少し、「無職」が2つの合計数と同数（23人）増加している。「会社員」の減少は1%（3人）であった。

	震災時	割合	現在	割合
漁業	32	9.9%	21	6.5%
商店経営	24	7.4%	12	3.7%
会社員	58	17.9%	55	17.0%
公務員	9	2.8%	9	2.8%
主婦	9	2.8%	8	2.5%
無職	137	42.3%	160	49.4%
その他	41	12.7%	40	12.3%
不明	14	4.3%	19	5.9%

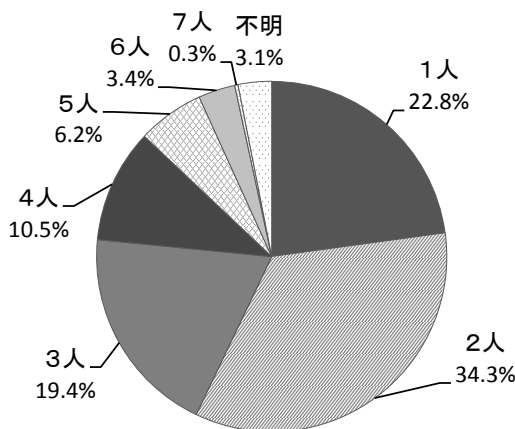


■ 震災時 ■ 現在

4、世帯人数

※世帯人数は「2人」の回答が3割以上と最も多かった。次いで「1人」、「3人」と回答した方が多く、合計で約8割を占める。

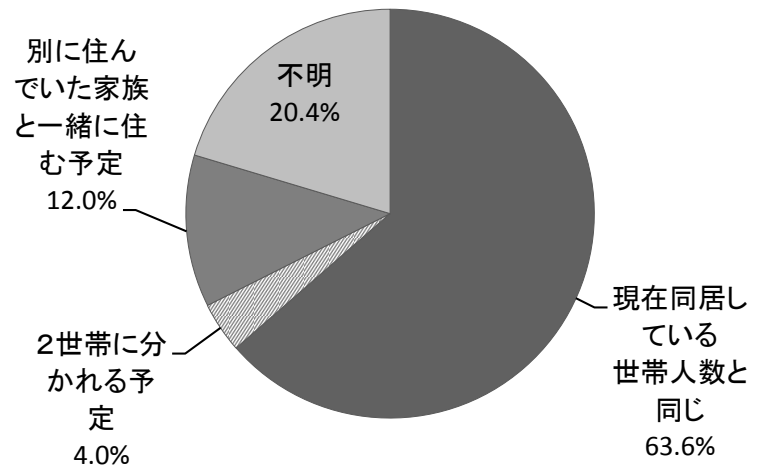
	現在	割合
1人	74	22.8%
2人	111	34.3%
3人	63	19.4%
4人	34	10.5%
5人	20	6.2%
6人	11	3.4%
7人	1	0.3%
不明	10	3.1%



5、世帯に関する今後の予定

※世帯に関する今後の予定については、「現在同居している世帯人数と同じ」が6割で最も多い。次いで約2割が「不明」と回答した。

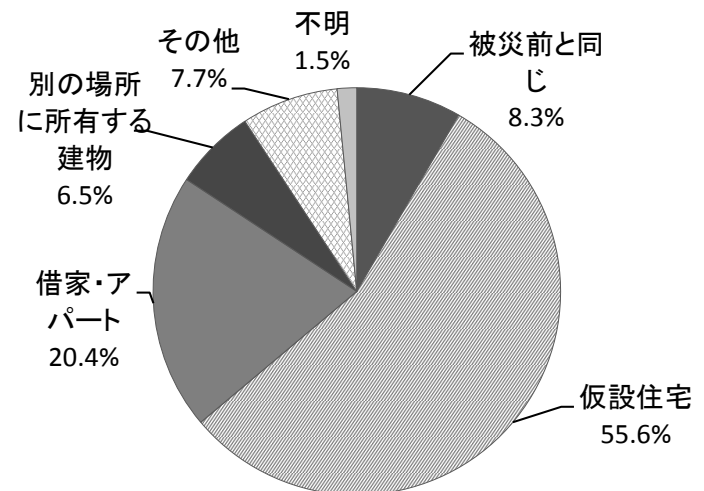
	件数	割合
現在同居している世帯人数と同じ	206	63.6%
2世帯に分かれる予定	13	4.0%
別に住んでいた家族と一緒に住む予定	39	12.0%
不明	66	20.4%



6、現在の居住場所

※現在の居住場所は「仮設住宅」、「借家・アパート」と居住者が所有していない物件が多い。子供の家がほとんどを占める「その他」を合わせると、8割以上が回答者非所有の建物に居住している。

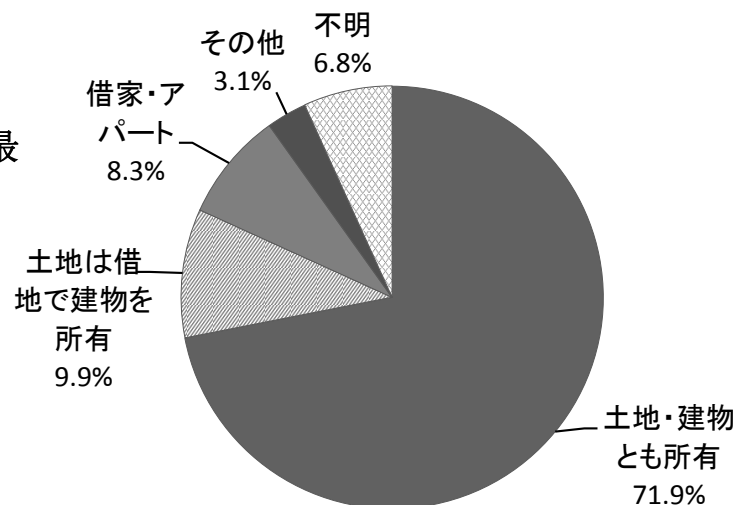
	件数	割合
被災前と同じ	27	8.3%
仮設住宅	180	55.6%
借家・アパート	66	20.4%
別の場所に所有する建物	21	6.5%
その他	25	7.7%
不明	5	1.5%



7、震災時の所有形態

※震災時の所有形態は、「土地・建物とも所有」が7割以上と最も多く、次いで「土地は借地で建物を所有」が1割であった。

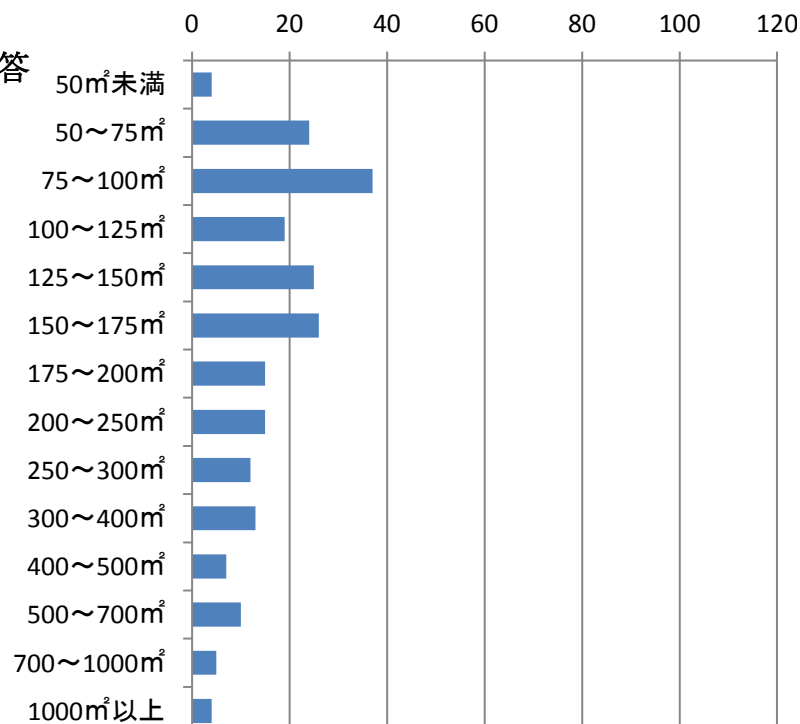
	件数	割合
土地・建物とも所有	233	71.9%
土地は借地で建物を所有	32	9.9%
借家・アパート	27	8.3%
その他	10	3.1%
不明	22	6.8%



8、震災時の敷地の面積

※震災時の敷地の広さは「不明」を除くと、50～175㎡に回答したものが多く、極端な偏りは見られなかった。

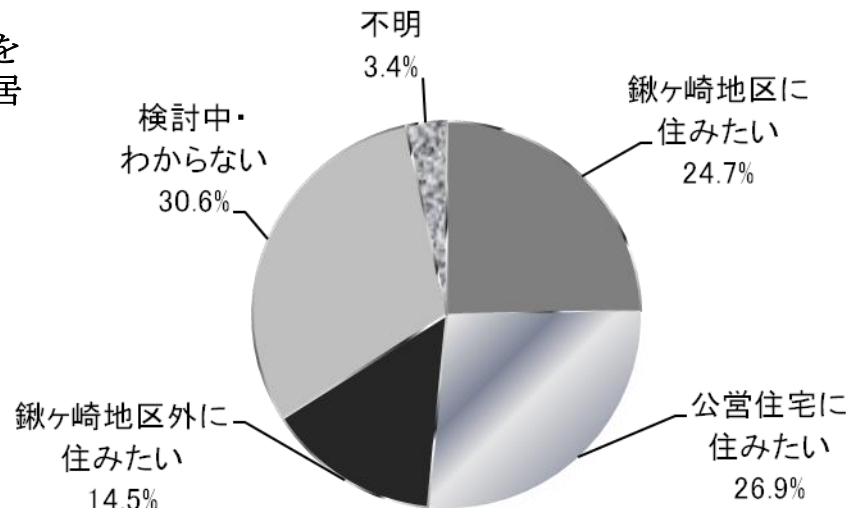
	件数	割合
50㎡未満	4	1.2%
50～75㎡	24	7.4%
75～100㎡	37	11.4%
100～125㎡	19	5.9%
125～150㎡	25	7.7%
150～175㎡	26	8.0%
175～200㎡	15	4.6%
200～250㎡	15	4.6%
250～300㎡	12	3.7%
300～400㎡	13	4.0%
400～500㎡	7	2.2%
500～700㎡	10	3.1%
700～1000㎡	5	1.5%
1000㎡以上	4	1.2%
不明	108	33.3%



9、今後どこに住みたいですか

※今後の意向は、「現在の場所（鉾ヶ崎地区）で今後も居住を続けたい」、「公営住宅に住みたい」といった地区周辺での居住を希望する回答者が約半数であった。
また、「検討中・わからない」と回答した方も3割あった。

	件数	割合
鉾ヶ崎地区内に住みたい	80	24.7%
公営住宅に住みたい	87	26.9%
鉾ヶ崎地区外に住みたい	47	14.5%
検討中・わからない	99	30.6%
不明	11	3.4%



【地区ごとの内訳】

今後の意向	居住していた地区									件数
	光岸地・臨港通	鉾ヶ崎上町	鉾ヶ崎仲町	鉾ヶ崎下町	港町	山根町	蛸の浜	熊野町・日影町	不明	
鉾ヶ崎地区内に住みたい	6	11	4	16	7	9	20	6	1	80
公営住宅に住みたい	8	9	3	23	10	10	19	3	2	87
鉾ヶ崎地区外に住みたい	2	8	2	12	9	2	8	4		47
検討中・わからない	2	19	6	28	13	8	20	3		99
不明	1	4	1	1	1		3			11

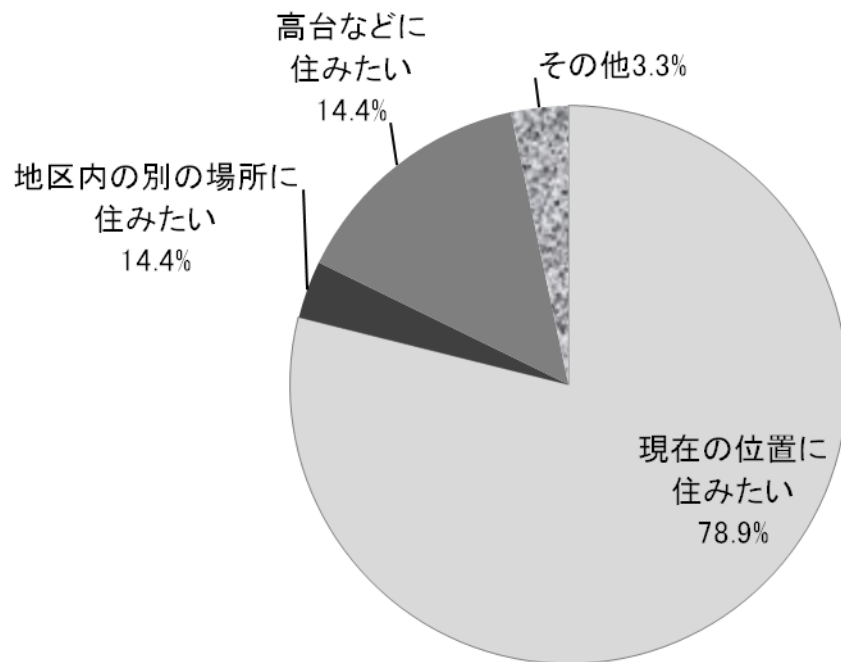
(9)で、「鍬ヶ崎地区内に住みたい」との回答者のみ設問

※「検討中・わからない」の回答者も一部含む

10、鍬ヶ崎地区のどこに住みたいです

※居住場所は、「現在の位置付近（同じ町目）で住み続けたい・営業続けたい」が約8割であった。

	件数	割
現在の位置に住みたい	71	78.9%
別の場所に住みたい	3	3.3%
高台などに住みたい	13	14.4%
その他	3	3.3%



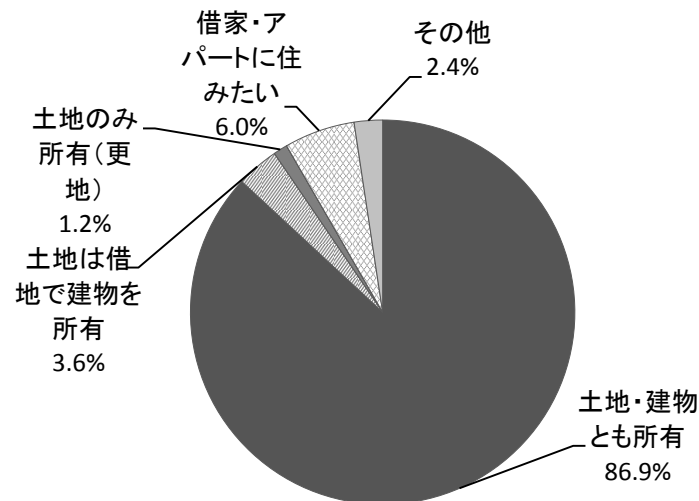
(9)で、「鍬ヶ崎地区内に住みたい」との回答者のみ設問

※「検討中・わからない」の回答者も一部含む

11、今後の所有形態は

※所有形態は、「土地・建物とも所有」が8割以上と最も多くなっている。

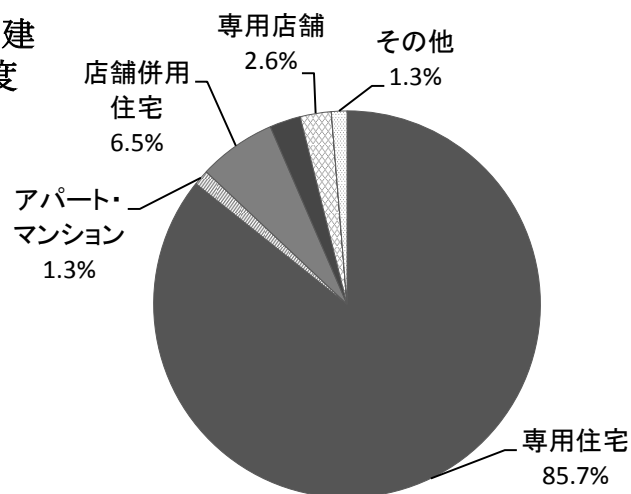
	件数	割合
土地・建物とも所有	73	86.9%
土地は借地で建物を所有	3	3.6%
土地のみ所有(更地)	1	1.2%
土地のみ所有(借地)	0	0.0%
借家・アパートに住みたい	5	6.0%
その他	2	2.4%



12、所有する住宅の形態は

※住宅形態は「専用住宅」が8割以上と最も多く、前問の土地・建物の所有形態における「土地・建物とも所有」への回答と同程度となっている。

	件数	割合
専用住宅	66	85.7%
アパート・マンション	1	1.3%
店舗併用住宅	5	6.5%
工場(作業場)併用住宅	2	2.6%
専用店舗	2	2.6%
事務所・専用工場	0	0.0%
その他	1	1.3%



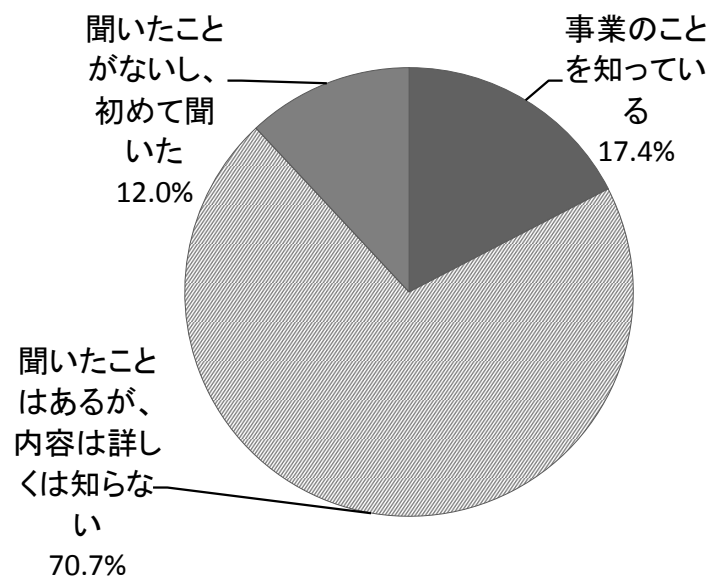
(9)で、「鍬ヶ崎地区内に住みたい」との回答者のみ設問

※「検討中・わからない」の回答者も一部含む

13、区画整理事業について

※区画整理事業について、内容を詳しく知らないとの回答が8割以上であった。

	件数	割合
事業のことを知っている	16	17.4%
聞いたことはあるが、 内容は詳しくは知らない	65	70.7%
聞いたことがないし、 初めて聞いた	11	12.0%



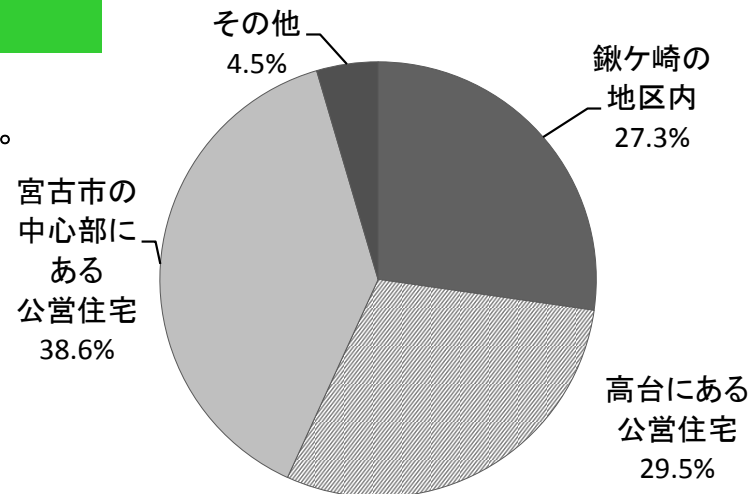
(9)で、「公営住宅に住みたい」との回答者のみ設問

※「検討中・わからない」の回答者も一部含む

14、どこの公営住宅に住みたいか

※住みたい場所は、「宮古市の中心部にある公営住宅」が約4割、「鉾ヶ崎の地区内」、「高台にある公営住宅」が約3割となっている。

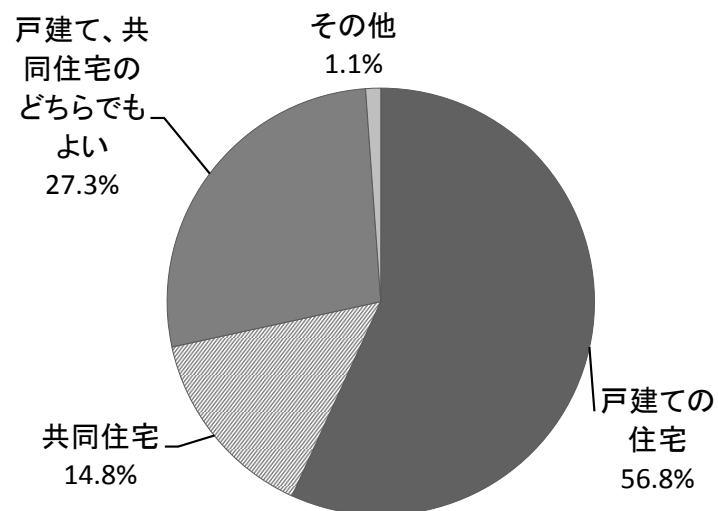
	件数	割合
鉾ヶ崎の地区内	24	27.3%
高台にある公営住宅	26	29.5%
宮古市の中心部にある公営住宅	34	38.6%
その他	4	4.5%



15、公営住宅の形態は

※住宅の形態は、「戸建ての住宅」が半数以上であった。次いで「戸建て、共同住宅のどちらでもよい」が多くなっている。

	件数	割合
戸建ての住宅	50	56.8%
共同住宅	13	14.8%
戸建て、共同住宅のどちらでもよい	24	27.3%
その他	1	1.1%



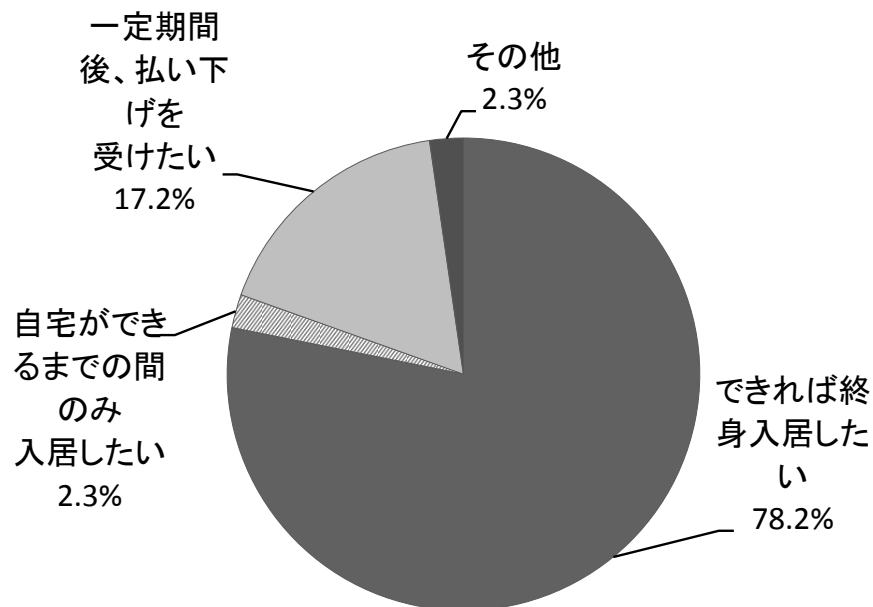
(9)で、「公営住宅に住みたい」との回答者のみ設問

※「検討中・わからない」の回答者も一部含む

16、どのくらいの期間、入居したいですか

※入居期間は、「できれば終身入居したい」が約8割であった。次いで「一定期間後、払い下げを受けたい」が多く、合わせるとほぼ全ての回答者が公営住宅に長く住み続けたいと考えている。

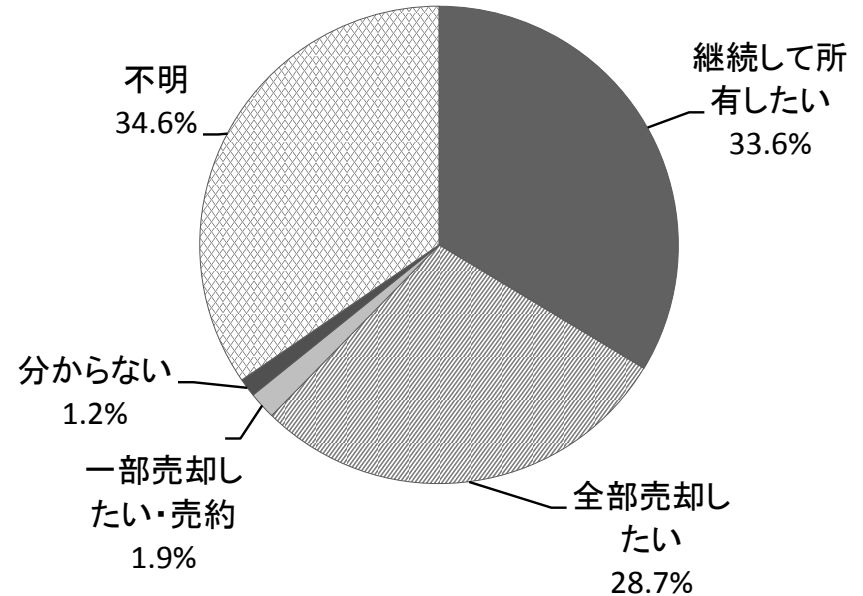
	件数	割合
できれば終身入居したい	68	78.2%
自宅ができるまでの間のみ入居したい	2	2.3%
一定期間後、払い下げを受けたい	15	17.2%
その他	2	2.3%



17、今後、所有する土地はどうしますか（全員回答）

※売却意向は、「継続して所有したい」、「全部売却したい」、「不明」が同程度存在している。

	件数	割合
継続して所有したい	109	33.6%
全部売却したい	93	28.7%
一部売却したい・売約	6	1.9%
不明・未回答	116	35.8%



【地区ごとの内訳】

売却意向	居住していた地区									件数
	光岸地・臨港通	鉾ヶ崎上町	鉾ヶ崎仲町	鉾ヶ崎下町	港町	山根町	蛸の浜	熊野町・日影町	不明	
継続して所有したい	4	14	4	30	17	8	23	8	1	109
全部売却したい	3	13	5	25	12	9	23	3		93
一部売却したい・売約		2	1	2			1			6
不明・未回答	12	22	6	23	11	12	23	5	2	116